

鹿沼市シルバー
人材センターだより



ねんりん

第101号

発行所 公益社団法人鹿沼市シルバー人材センター 編集者 鹿沼市シルバー人材センター広報部会
事務所 鹿沼市日吉町312番地1 TEL 65-3200代 FAX 62-9474
ホームページURL <https://webc.sjc.ne.jp/kanuma/>

地域に根を張るシルバーを目指して



9月に「シルバーの日統一奉仕活動」が実施されました!写真は、消防本部での作業の様子です。

他にも各地区で多くの会員さんが活躍してくれました。詳しくは次項に掲載しています。



ふる里あわの秋まつりに
手芸グループが出店しました!



「会員」と「仕事」はシルバーの両輪。いきいきシルバー仲間の輪を広げよう!

奉仕活動実施

シルバー人材センターでは、社会貢献を目的として奉仕活動を実施しています。新型コロナウイルスの影響により、ここ数年行えなかった「シルバーの日統一奉仕活動」を九月二十五日（二十九日にかけて）行いました。

当日は、百四十八名（全体の約三割）の方々が参加しました。残暑が厳しい汗ばむ陽気でしたが、会員同士の会話も弾み和やかな雰囲気

日にち	地区	活動場所
9月25日	粟野第2	粕尾コミセン
9月26日	中央第1 中央第2 西部、北部 南部第3	シルバー人材センター敷地内
9月28日	粟野第1	粟野コミセン
9月29日	中央第3 東部第1 東部第2 南部第1 南部第2	消防本部



気の中、事故や怪我もなく行うことができました。写真以外にも、地区単位での活動として、中央第一地区が「養護老人ホーム千寿荘」、中央第二地区が「北小学校」、東部第一地区が「緑町児童公園」、東部第二地区が「いちごアリーナ北側道路」、南部第二地区が「南保育園」、南部第三地区が「上南摩小学校」で奉仕活動を行いました。参加された皆様、大変お疲れさまでした。

各施設責任者からも感謝の言葉をいただき、シルバーのPRにも貢献でき、充実した活動になりました。今後も地域から喜ばれる活動を行っていきましょう。

消防本部での作業の様子
56名の方が参加しました



栗野第2地区の皆さん
14名の方が参加しました！



栗野第1地区の皆さん
11名の方が参加しました！



センター敷地内での作業の様子



↑作業前

↓作業後



作業前後でこんなに綺麗になりました

安全ニュース

緊急事態です



今年度は、すでに昨年度の6件より4件増となる、10件の事故報告があがっています。内訳としては、物損3件、傷害7件となっています。昨年の物損4件、傷害2件と比較すると傷害事故が多く発生しています。(11月末日現在)

	種別	事故の概要
5月	傷害	就業後、帰宅のため駐車場に向かっていたところ、階段で転倒し、右手首・肘を打撲した。
	傷害	集草作業中に座り込み、頭が痛いと言ってそのまま後ろに倒れた。意識朦朧だったため救急搬送。病院で熱中症と診断された。
6月	物損	太陽光パネル周りで草刈作業中、草刈機の操作を誤りパネルを破損。
7月	物損	植木の剪定作業中に、誤って光ケーブルを切断した。
	物損	植木の剪定作業中に、誤ってケーブルを切断した。
	傷害	工場内での軽作業中に、座り込んでいたため、近くにいた従業員が熱中症を疑い、氷を取りに一度現場を離れ、戻ってくると意識がなく、横たわっていたため救急搬送。病院で熱中症と診断された。
8月	傷害	草刈作業中の昼食休憩時、椅子から立ち上がった際、足場が悪く転倒。手をついた場所に割れた陶器の欠片があり、それで左腕を切り出血。他の会員が止血するも止まらないため救急搬送。
	傷害	屋外での作業が終了し、休憩していた際に、黙り込んだまま動かず、呼びかけにも応じなくなったため救急搬送。病院で熱中症と診断された。
10月	傷害	木工所内で作業中に、足元にあった角材につまずき転倒。額を切り出血したため救急搬送。
11月	傷害	植木の剪定作業中に、三脚から降りようとして転落。地面に頭や体を打ったため救急搬送。

今年の夏は例年に比べ暑く、連日猛暑の日々があったせいか、昨年度にはなかった、熱中症による救急搬送が3件起こりました。熱中症は屋外で起こるイメージが強いのですが、屋内でも起こることがあり、最悪の場合、死亡してしまうこともあります。来年も暑い夏が予想されますので、「自分は大丈夫」と過信せず、より一層の注意をお願いします。

また、上記の発生事故一覧表を見て、自分の仕事は関係ないから大丈夫だと思ってないでしょうか？いつ何が起こるか分からないのが事故です。今一度会員の皆さんには、安全とは何なのか考えていただき、これまで以上に安全就業を徹底してほしいと思います。

安全パトロール実施

今年も7月・8月の安全就業強化月間に合わせて、安全・適正就業委員会が7月の黒川河川公園草刈作業と8月のふれあい遊歩道植木剪定作業で安全パトロールを実施しました。

猛暑の中での作業なので、熱中症の注意喚起と安全就業の徹底を呼び掛けしました



《交通事故・就業事故防止のための重点事項》

- ◎ 交通ルールを遵守しよう。
- ◎ 作業前のあいさつ、注意事項の確認、無事故の呼びかけを実施しよう。
- ◎ 作業現場は常に整理・整頓しよう。
- ◎ 作業は、急がない、慌てない、無理をしないの「3ない運動」を実践しよう。
- ◎ 健康状態の把握、健康診断は必ず受診しよう。
- ◎ 『毎月10日は会員健康の日』 シルバー体操や準備運動の実施を作業前には習慣化するなど、自己の健康管理意識を高めよう。

「腰痛予防講習会に参加しよう！」

日 時	令和6年2月1日(木) 午前10時30分～午前11時30分
場 所	TKCいちごアリーナ(鹿沼市下石川694-1)
募集人員	30名
服 装	動きやすい服装、飲み物、タオル
募集期間	令和6年1月19日(金)まで
申込方法	本人がシルバー事務局へ電話等で申し込みください。 (☎65-3200)
そ の 他	ご不明な点がございましたらお問合せください。

会員互助会活動

今年度、会員互助会では親睦旅行を計画しましたが、応募人数が少なく、残念ながら中止を余儀なくされました。しかし、「グリーンラウンドゴルフを楽しむ会」は開催できました。昨年に続き、鹿沼市老人クラブ連合会に御協力をいただき、十一月十一日（土）に北押原コミュニティセンター北側のグラウンドで行いました。



参加者は十九名でしたが、天気にも恵まれ、無事に行うことができました。

皆さん、伸び伸びと笑い声の絶えない楽しいラウンドのプレーをこなし、中には、最長五十メートルのホールインワンを決める人も出て驚きました。まさに人生百年時

代を思わせる若々しいプレーの数々でした。若さあふれるこの力こそが日頃の仕事にも生かされているのだと実感しました。

会員互助会は十二月以降の活動として、芸能発表会を計画しています。観覧参加だけでも楽しく過ごせるプログラムを役員全員で考えていますので、皆さんのご参加をお待ちしています。
(文責 木村正悦)

手芸グループ活動報告

前号でお知らせした、「ふる里あわの秋まつり」が十一月十八日（土）と十九日（日）に開催されました。会員の皆さんは行ききましたか？



このお祭りは、栗野地域の秋の一大イベントで、平成三十年を最後に長らく中止してきましたが、五年ぶりに開催の運びとなりました。様々なイベントや模擬店、キッチンカー等が出店し、多くの来場者で賑わいました。

シルバー人材センターも手芸グループの作品販売をしました。各々この日のために準備した自慢の作品の数々を持ち寄りまして。センターのPRにも一役買うことができ、大変に有意義なイベントとなりました。



最終日の最後に、みんなで風船を飛ばしてお祭りが終了となりました。

会員のひろば

「自分の好きなように」

栗野第一 毛束 和弘

私は、公務員を定年退職し、その後民間の協同組合に六年間勤めました。

残りの人生は、土を耕しながら家でのんびり過ごしたいと思っていました。気が付いてみると、シルバーに入会し、機械除草班に入っていました。

周辺を見ると、少子高齢化や人口減少、後継者不足で農地の管理ができず、耕作放棄地がどんどん増えていっています。私も農家ですが、いざれ自分で管理できなくなってくる時がやってくると思います。

今年の夏は猛暑が続きました。体力には自信があるつもりでしたが、炎天下での草刈り作業は気力・体力の限界を感じる時もありました。そんな時、休憩時間に交わす仲間たちとの些細な会話が疲れを癒してくれました。地球温暖化で来年も猛暑

の夏になるのではと不安になります。少しでも地域の役に立つため、機械除草班を続けたいと思っています。



趣味の話になりますが、振り返ると中途半端になっていたことを反省するばかりです。学生の頃に英会話サークルに入りましたが、サークル仲間との麻雀に熱が入り過ぎてしまい、未だにきちんとした会話ができません。就職後は囲碁を覚えましたが、こんなに楽しいゲームはありません。時々ネット対局をしますが、碁力は当時のままで少しも強くなっていません笑。たかが趣味ですが、「中途半端で何かやり残してしまった」感じがしており、時間ができればもう一度やり直したいと考えています。

これからは一日一日が人生です。まずは楽しく生きること

第一とし、自分のやりたいように自分の好きなように生きたいと思います。

「私の推し」

東部第一 伴瀬 功

私は鹿沼に住んで四十九年になります。鹿沼は私にとっては第二の故郷です。

私の生まれ育ったところは、塩谷郡船生村（現塩谷町）です。実家の隣には皆さんもご存知の、船村徹さんの実家があり、縁あって船村さんの人生を知るキツカケになりました。今ではすっかり生涯のファンです。

船村さんといえば、「泣けた、泣けた」から始まる「別れの一本杉」や、戦後初のミリオンセラーとなった「王将」など、数々の名曲を作った有名な作曲家です。しかし、船村さんの人生には意外な一面もあります。

旧制中学時代にはタバコを吸ったり、悪グループのリーダーをはっていたりと、やんちゃな行動も多く、母親はなんとか更生してほしいと、転校先の学校を探し交渉するも、どの学校か

らも断られてしまったそうです。

音楽の道に進んだのも、入れる大学がなく、勉強も嫌いだっただけ。そこで見つけたのが音楽学校でした。元々ギターで曲のようなものを作るのが好きだったのですが、作曲科に行きたかったのですが、戦後の混乱期で休止中。仕方なくピアノ科に入学しました。初めは周りに圧倒され、違う道に行くことも考えたこともあり、プロ野球巨人軍の入団テストを受けたこともあったそうです笑。ですが、色々なキツカケや、人との出会いを経て、船村徹という作曲家になったそうです。

古いですが、二〇一四年十月〜二〇一五年一月まで、計十五回に渡り、下野新聞のコラム欄に船村徹さんの人生について書かれています。今回はそこから一部を抜粋させていただきます。とても面白いので、機会がありましたら、ぜひ読んでみてください。

また、日光市今市に「日本のこころのうたミュージアム・船村徹記念館」があります。こちらにもぜひ行ってみてください。

事務局だよ!

お仕事情報掲示板を見に来てください!

毎年十二月一日から二十八日までセンターの入口正面の掲示板に「適正就業に関する取扱要綱」に基づき対象となった、お仕事の情報が貼り出されます。要綱の趣旨内容について理解していただき、十分に活用してください。

その他にも、適正就業の対象となっている仕事以外のものも常時、貼り出していますので、この機会にご覧になってください。

また、ホームページでもお仕事情報を掲載していますので、そちらもご覧になってください。



豆知識

前号に続き、県内の難読地名クイズです!!

- ① 宇都宮市 徳次郎町
 - ② 佐野市 築地町
 - ③ 足利市 五十部町
 - ④ 栃木市 国府町
- (答えはこのページの下)



ねんりに掲載して欲しい記事を随時募集中!

会員さん同士の紙面交流を目的に、随時会員さんからの原稿を募集しています。

テーマはどんなことでも構いません!私の健康法や趣味・特技・思い出など・・・みなさまからの投稿をお待ちしております。事務局までお問い合わせください。

相談日・入会説明会のご案内

開催日 ・1/19(金) ・2/20(火) ・3/15(金)

場所 日吉町 シルバー人材センター会議室

時間 相談日…午前9時30分～午前11時30分
皆さんの困りごと(仕事・生活等)について、幅広くお受けします。

説明会…午前9時30分～(受付 午前9時～)
シルバー人材センターに関心のある友人・知人がいらっしゃいましたら、ぜひ参加されるようお勧めください。

令和5年度いままでの事業実績状況

(令和5年4月～令和5年10月)

期間	項目	会員数(人)	受託件数(件)	就業人員(人)		契約金額(単位:千円)		
				実人員	延人員	請負	派遣	合計
令和5年度	4月～10月	483	2,553	2,706	31,268	142,564	34,426	176,990
令和4年度	4月～10月	483	2,585	2,781	32,407	140,306	37,041	177,348
	前年比	100.0%	98.8%	97.3%	96.5%	101.6%	92.9%	99.8%